

## 論文概略

論文タイトル	Short-term ankle motor performance with ankle robotics training in chronic hemiparetic stroke	
掲載誌名	Journal of Rehabilitation Research and Development	
巻号項	Volume 48 Number 4 Page 417 - 430	
出版年	2011 年	
支援機器	Anklebot	
分類(ISO9999)	05 : 技能訓練用具	
試験相	第 4 相試験	
研究仮説 (目的) の概要	脳卒中患者における、Anklebot を使用した麻痺足のトレーニングは効果的である	
研究デザイン	比較対照試験	
障害・疾患	片麻痺	
対象者・数	健常者 7 人 障害者 7 人	
主要アウトカム	課題の成功率、短期運動適応 (STMA : short-term motor adaptation)、短期運動学習 (STML : short-term motor learning)、治療応答の大きさ	
副次アウトカム 1	足首の角速度	
副次アウトカム 2	動きの円滑さ	
副次アウトカム 3	48 時間後のパフォーマンス	
副次アウトカム 4		
副次アウトカム 5		
統計学的検定	有	
結果の概要	両軍ともにトレーニング後に成功率が有意に増加し、48 時間後も効果が持続した 健常者は 1 つのモーターの性能変数が変化しなかった	
論文整理番号	16	※正確な情報が必要な場合には、元の論文を確認してください。

「支援機器の臨床評価および利用効果データベース」

支援機器イノベーション創出のための情報基盤構築に関する研究

(H26～28 国立研究開発法人日本医療研究開発機構 障害者対策総合研究開発事業)

国立障害者リハビリテーションセンター